

1 高齢者が活力を持って、安心して暮らせる社会

人口減少時代を迎える中で、健康現役社会を実現するため、いくつになっても安心して働ける環境整備を図るとともに、地域で希望を持ち健康で質の高い生活が送れるよう医療・介護・福祉サービスの充実を図る。

①知恵と経験豊かな高齢者が年齢に関係なく働ける環境整備、経験を活かした新規事業の立ち上げ支援等

- 企業の雇用確保の対象年齢引上げ措置の定着 — 中小企業における65歳までの雇用機会の確保等に対する支援等(21年度要求)
- 定年後の処遇体系の見直し — 希望者全員65歳以上まで継続雇用する仕組みや柔軟な勤務時間の設定に係る支援(21年度要求)
- 65歳以上の高齢者の雇用支援の拡充 — 高齢者の雇入れや試行的雇用を行う企業への支援等(21年度要求)
- 「70歳まで働ける企業」支援の拡充 — 先端的な取組により高齢者が働きやすい環境を整備する企業に対する支援(21年度要求)
- 多様な就業による生きがい対策の推進等 — シルバー人材センター事業の充実、ふれあい広場(仮称)の推進等(21年度要求)
- 意欲ある高齢者の勤労促進のための年金関連措置の検討 — 在職老齢年金見直しの検討
- 高齢者多数雇用事業所に対する減税の検討(21年度税制改正要望)

②高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるための医療・介護・福祉サービスの充実や地域づくり

- 地域・家庭で療養を受けられる体制の充実 — 切れ目のない療養を支援するネットワーク構築、在宅医療の人材養成等(21年度要求)
- 認知症対策の充実 — 研究開発から医療、介護現場での連携・支援まで総合的な取組を行うプロジェクトの推進(21年度要求)
- 介護等の人材確保と雇用管理改善支援 — 潜在的有資格者等の参入支援、ハローワークの機能強化、雇用管理改善事業主に対する支援等(21年度要求)
- コミュニティでの生活支援と住環境の整備 — 孤立死防止のための全戸訪問調査、安心住空間創出プロジェクトの推進及びケア付住宅の整備促進(21年度要求)
- 高齢者の居住安定の確保 — 低所得の高齢者向け賃貸住宅の供給促進、自治体による計画策定等高齢者の居住の安定確保を内容とする法案の次期通常国会提出の検討
- あるべき地域ケアの全体的な姿の提示 — 「安心と希望の介護ビジョン」(仮称)の策定(20年中)、療養病床の円滑な転換と地域ケア体制の円滑な整備を推進するための介護療養型老人保健施設の実態調査の実施等(20年度)
- 介護報酬等の見直し — サービス提供体制の改革と介護従事者の人材確保に資する適切な介護報酬等の設定(20年度中)

③その他

- 確定拠出年金見直し — 拠出限度額引上げ、企業型での従業員のマッチング拠出導入、個人型の対象者拡大(21年度税制改正要望)
- リバースモーゲージの普及促進 — 民間金融機関の住宅改良資金を対象とするリバースモーゲージへの信用補完(21年度要求)
- 高齢者等の住み替え支援 — 高齢者等の持ち家を借り上げ、子育て世帯に転貸する仕組みの普及促進(20年度)
- 高齢者医療制度の円滑な運営のための負担の軽減等 — 与党における検討を踏まえた対応